

AYA 世代乳癌患者における周術期 *BRCA1/2* 遺伝学的検査の現状と臨床的意義に関する研究

1. 研究の対象

2020 年 1 月～2025 年 9 月に当院で早期乳癌に対し手術を受けられた 39 歳以下の方

2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

研究目的:

早期乳癌に対して手術を受けられた 39 歳以下の AYA (Adolescent and Young Adult) 世代の方を対象に、周術期における *BRCA1/2* 遺伝学的検査の実施状況および検査結果を明らかにし、治療内容および予後との関連を含めて現状と課題を検討します。

研究方法:

研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、*BRCA1/2* 遺伝学的検査の実施率・実施理由、検査結果、病理検査結果、背景因子 (年齢、性別など)、治療方法 (薬物療法の内容や術式など)、予後といった様々な情報を収集し、後ろ向きに検討・解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、術前・術後の病理検査結果、*BRCA1/2* 遺伝学的検査の実施有無や検査結果、薬物治療や放射線療法による治療歴、再発の有無、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 乳腺内分泌外科 研究責任者 朴聖愛

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上